

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公表番号】特表2005-521876(P2005-521876A)

【公表日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-028

【出願番号】特願2003-580842(P2003-580842)

【国際特許分類】

G 0 1 N 21/956 (2006.01)

H 0 1 L 21/66 (2006.01)

G 0 1 N 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/956 A

H 0 1 L 21/66 J

G 0 1 N 21/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月22日(2006.3.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光を異なって散乱させる少なくとも二つの領域を備えるウェハを検査するように構成されるシステムにおいて、前記システムは、

前記ウェハから散乱した光を集めるように構成される集光器を備え、前記集光器は電荷結合素子(CCD)を備え、前記CCDは、

複数のタップを備え、各タップは一連の画素を備え、前記CCDは、前記ウェハから散乱した光を集めるように設けられる前記タップの一連の画素の位置に依存して各タップの積分時間を独立して調節するように構成されるシステム。

【請求項2】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面から散乱した光を集めるように構成される電荷結合素子(CCD)において、前記CCDは、

複数のタップを備え、各タップは一連の画素を備え、前記CCDは、前記表面から散乱した光を集めるように設けられる前記タップの一連の画素の位置に依存して各タップの積分時間を独立して調節するように構成される電荷結合素子(CCD)。

【請求項3】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面を検査するように構成されるシステムにおいて、前記システムは、

前記表面から散乱した光を集めるように構成される電荷結合素子(CCD)を備え、前記CCDは、

複数のタップを備え、各タップは一連の画素を備え、前記CCDは、前記表面から散乱した光を集めないように設けられる前記タップの一連の画素の位置に依存して各タップの積分時間を独立して調節するように構成されるシステム。

【請求項4】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面から散乱した光を集める方法において、前記方法は、

電荷結合素子（ C C D ）中の複数のタップに対し、前記表面から散乱した光を集めるように設けられる前記タップの画素の位置に応じて、積分時間を設定するステップと、

前記積分時間の間、前記表面から散乱した光を集めるステップと、
を含む方法。

【請求項 5】

光を異なって散乱させる二つの領域を備える表面を走査するように構成される電荷結合素子（ C C D ）中の複数のタップの積分時間を設定する方法において、前記方法は、

前記第 1 の領域から散乱した光を集めるように設けられる第 1 のタップの第 1 の積分時間を設定するステップと、

前記第 2 の領域から散乱した光を集めるように設けられる第 2 のタップの第 2 の積分時間を設定するステップであって、前記第 1 の積分時間は前記第 2 の積分時間と異なるものである第 2 の積分時間を設定するステップと、

前記第 1 および第 2 の領域から散乱した光を集めるステップと、
を含む方法。